



ホストメイカイケツ ONTAP 9

NetApp
April 24, 2024

目次

ホストメイカイケツ	1
ホストメイカイケツノカイヨウ	1
ホスト名解決に使用する DNS を設定します	1
hosts テーブルの管理（クラスタ管理者のみ）	3

ホストメイカイケツ

ホストメイカイケツノカイヨウ

ONTAP では、クライアントにアクセスを提供したりサービスにアクセスしたりするために、ホスト名を数値の IP アドレスに変換できなければなりません。Storage Virtual Machine (SVM) でローカルまたは外部のネームサービスを使用してホスト情報を解決するように設定する必要があります。ONTAP では、ホスト名を解決するために外部 DNS サーバまたはローカルの hosts ファイルを使用するように設定できます。

外部 DNS サーバを使用する場合は、動的 DNS (DDNS) を設定できます。これにより、新規または変更された DNS 情報がストレージシステムから DNS サーバに自動的に送信されます。動的 DNS 更新を使用しない場合は、新しいシステムがオンラインになったときや既存の DNS 情報が変更されたときに、特定された DNS サーバに手動で DNS 情報 (DNS の名前と IP アドレス) を追加する必要があります。このプロセスは時間がかかり、エラーが発生しやすくなります。ディザスタリカバリ時に手動で設定を行っている、ダウンタイムが長くなる可能性があります。

ホスト名解決に使用する DNS を設定します

ホスト情報を取得するには、DNS を使用してローカルソースまたはリモートソースにアクセスします。これらのソースのいずれかまたは両方にアクセスするために DNS を設定する必要があります。

ONTAP がクライアントに適切なアクセスを許可するには、ホスト情報を検索できなければなりません。ネームサービスを設定して、ONTAP がホスト情報を取得するためにローカルまたは外部の DNS サービスにアクセスできるようにします。

ONTAP では、に相当するテーブルにネームサービス設定情報が格納されます `/etc/nsswitch.conf` UNIX システム上のファイル。

外部 DNS サーバを使用して、ホスト名解決のために SVM とデータ LIF を設定する

を使用できます `vserver services name-service dns` コマンドを使用して SVM で DNS を有効にし、ホスト名解決に DNS を使用するように設定します。ホスト名は外部 DNS サーバを使用して解決されます。

作業を開始する前に

ホスト名を検索するために、サイト規模の DNS サーバが使用可能である必要があります。

単一点障害を回避するには、複数の DNS サーバを設定する必要があります。。 `vserver services name-service dns create` 入力した DNS サーバ名が 1 つだけの場合は警告が表示されます。

このタスクについて

を参照してください [動的 DNS サービスを設定する](#) SVM での動的 DNS の設定に関する詳細については、を参照してください。

手順

1. SVM で DNS を有効にします。

```
vserver services name-service dns create -vserver <vserver_name>
-domains <domain_name> -name-servers <ip_addresses> -state enabled
```

次のコマンドは、SVM vs1 で外部 DNS サーバを有効にします。

```
vserver services name-service dns create -vserver vs1.example.com
-domains example.com -name-servers 192.0.2.201,192.0.2.202 -state
enabled
```



。 vserver services name-service dns create コマンドは設定の自動検証を実行し、ONTAP がネームサーバに接続できない場合はエラーメッセージを報告します。

2. を使用してネームサーバのステータスを検証します vserver services name-service dns check コマンドを実行します

```
vserver services name-service dns check -vserver vs1.example.com
```

		Name Server	
Vserver	Name Server	Status	Status Details
-----	-----	-----	
vs1.example.com	10.0.0.50	up	Response time (msec): 2
vs1.example.com	10.0.0.51	up	Response time (msec): 2

DNSに関連するサービスポリシーの詳細については、を参照してください。 ["ONTAP 9.6 以降の LIF とサービスポリシー"](#)。

ホスト名解決用のネームサービススイッチテーブルを設定します

ONTAP がホスト情報を取得するためにローカルまたは外部のネームサービスにアクセスできるようにするには、ネームサービススイッチテーブルを正しく設定する必要があります。

作業を開始する前に

環境内のホストのマッピングでどのネームサービスを使用するかを決めておく必要があります。

手順

1. ネームサービススイッチテーブルに必要なエントリを追加します。

```
vserver services name-service ns-switch modify -vserver <vserver_name>
-database <database_name> -source <source_names>
```

2. ネームサービススイッチテーブルに想定されるエントリが適切な順序で格納されていることを確認します。

```
vserver services name-service ns-switch show -vserver <vserver_name>
```

例

次の例は、SVM vs1のネームサービススイッチテーブル内のエントリを、ホスト名を解決するためにまずローカルのhostsファイルを使用し、次に外部DNSサーバを使用するように変更します。

```
vserver services name-service ns-switch modify -vserver vs1 -database  
hosts -sources files,dns
```

hosts テーブルの管理（クラスタ管理者のみ）

クラスタ管理者は、管理 Storage Virtual Machine（SVM）の hosts テーブルのホスト名エントリを追加、変更、削除、表示できます。SVM 管理者は、割り当てられた SVM に対してのみホスト名エントリを設定できます。

ローカルホスト名エントリを管理するコマンド

使用できます `vserver services name-service dns hosts` DNSホストテーブルエントリを作成、変更、または削除するコマンド。

DNS ホスト名エントリを作成または変更するときは、複数のエイリアスアドレスをカンマで区切って指定できます。

状況	使用するコマンド
DNS ホスト名エントリを作成します	<code>vserver services name-service dns hosts create</code>
DNS ホスト名エントリを変更する	<code>vserver services name-service dns hosts modify</code>
DNS ホスト名エントリを削除する	<code>vserver services name-service dns hosts delete</code>

詳細については、を参照してください ["ONTAP 9 のコマンド"](#) をクリックします `vserver services name-service dns hosts` コマンド

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。